

時津町は「家読」を推進しています

# たまには テレビをけして

ようじむ (幼児向け) 2022年 ねん 夏号 なつごう



とぎつちょうりつとぎつとしょかん  
発行：時津町立時津図書館

## うちどく 家読とは

家族みんなでお好きな本を読んで、読んだ本について話す。これが「うちどく（家読）」です。難しいルールは要りません。

家族みんなでルールを決めてはじめてみましょう。

家族で同じ本を読みあったり、おとうさんやおかあさんに読み聞かせをしたりと楽しい時間を過ごしましょう。



あめ  
『雨、あめ』  
ピーター・スピアー/作  
(評論社)

あめ ひ とくべつ ひ あまつぶ つく うつく  
雨の日は特別な日。雨粒が作る美しいものや遊び場がいっぱい。ふだんは見ることができないものがそこかしこにあふれてる。

さあ、カップを着て、あまくつ そと と  
飛びだそう！！



『そのときうんちはどこにいる?』  
榎原 千秋/監修 きたがわ めぐみ/作・絵  
(日本看護協会出版会)

ぼくがたべたごはんやおやつ。あそんで  
いるあいだもねむっているあいだも、ぼく  
のからだのなかをぐるぐるたびして、やが  
てうんちになってバイバイ。

たいせつな消化・吸収・排泄のしくみを  
わかりやすく解説した、親子で読みたい  
絵本。



『ほうひてんしきへひりのぷうう』  
山崎 朋絵/作 山崎 克己/絵  
(鈴木出版)

大好きなまりこちゃんの前で、おならをしち  
ゃったばく。「もう絶対おならはしないぞ！」が  
まんしていたぼくの前で、お父さんが大きなお  
ならをした。すると、ぼわあんとおじいさんが  
あらわれた！…その人は、おならさまだっ  
て!?

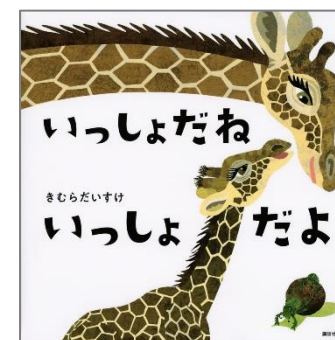
ぜひ家族で読んでみてね。おなかをかかえて  
笑うこと間違いなしです。



『うちのくるまはバン!!』  
鎌田 歩/作  
(アリス館)

うちのしごとはべんりやさん。だからうち  
の車は、どんなものでもたくさんつめちゃ  
う「バン」。大きなはしごだって、ひっこし  
の荷物だって、このバンなら大丈夫！

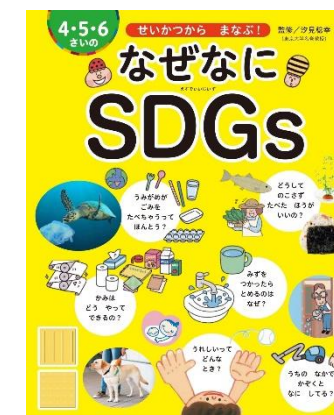
今日のお仕事は、なにかな？どんなものを  
乗せるのかな？



『いっしょだね いっしょだよ』  
きむら だいすけ/作  
(講談社)

きりんさんのながいくびや、かばさんの大  
きなあくび。お母さんも赤ちゃんもいっし  
よだね！ほかに、いろんなどうぶつがで  
てくるよ。

みんなも家族の「いっしょだね！」をさ  
がしてみようよ♪



『4・5・6さいのなぜなにSDGs  
せいかつからまなぶ!』  
汐見 稔幸/監修  
(世界文化社)

最近“SDGs”ってよく聞くけど、子  
どもに説明できますか？地球上のひとと環境  
を守るための17の目標について、身近な  
ものを例にとり、わかりやすく説明しま  
す。